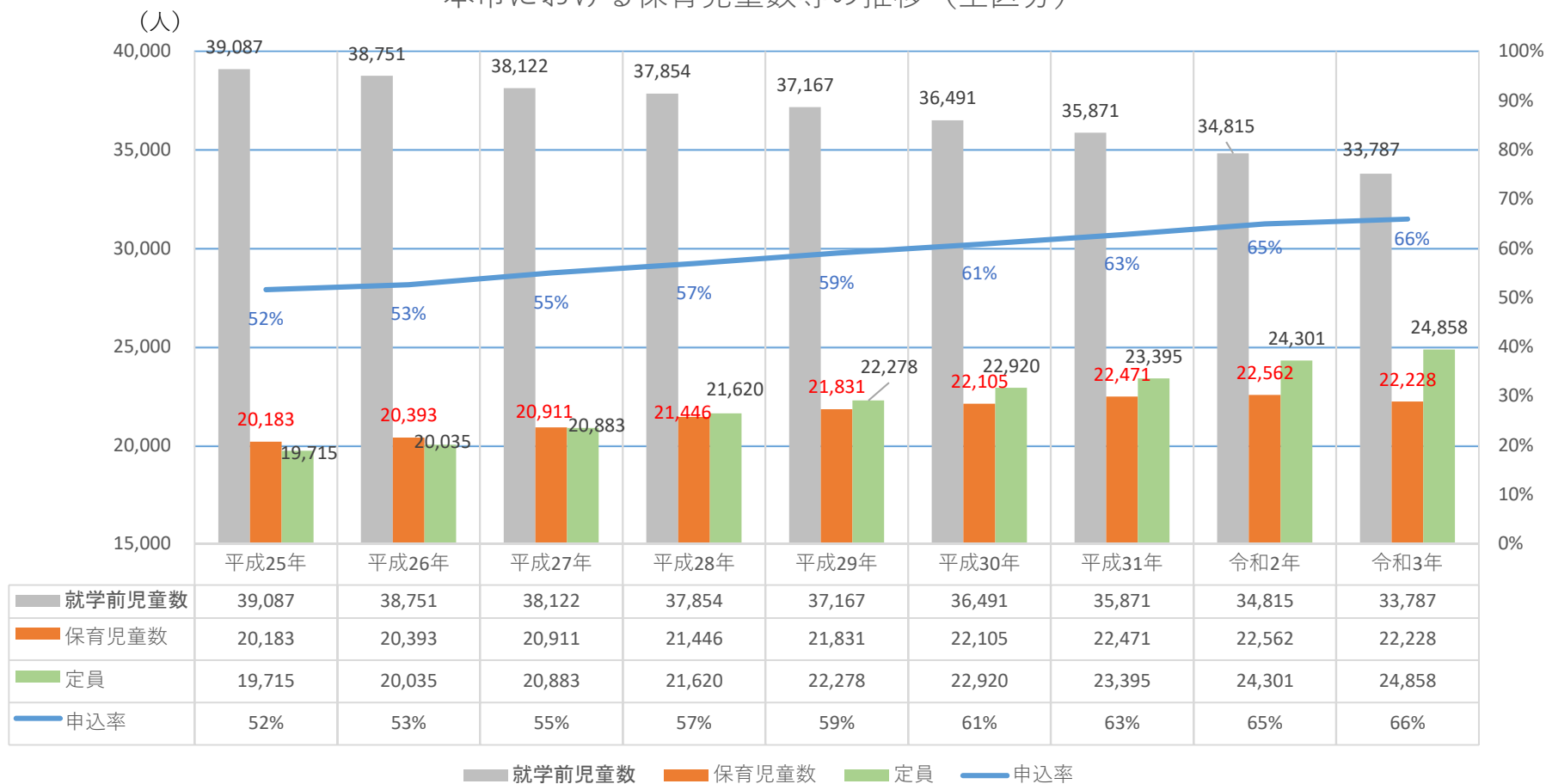


利用児童数等の推移について

1 本市における保育児童数等 推移

保育児童数は令和2年度まで右肩上がりだったが、令和3年度に減少した。

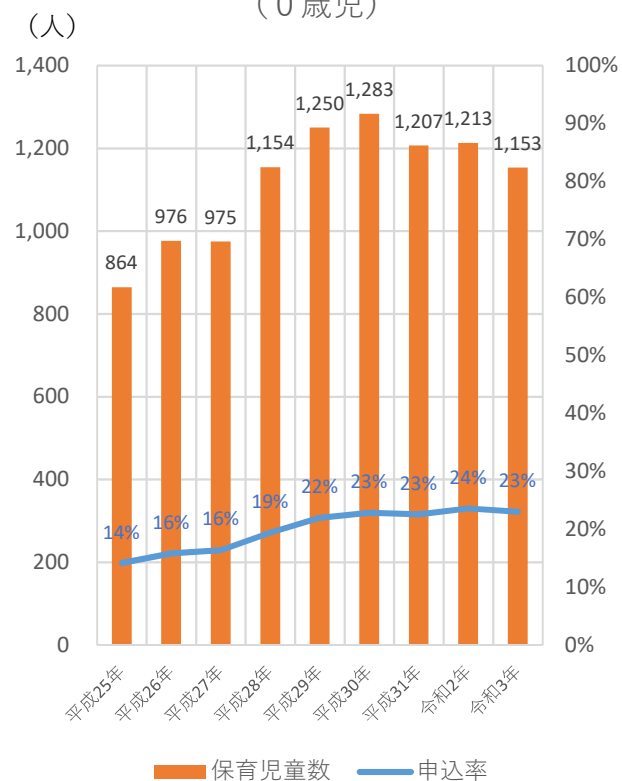
本市における保育児童数等の推移（全区分）



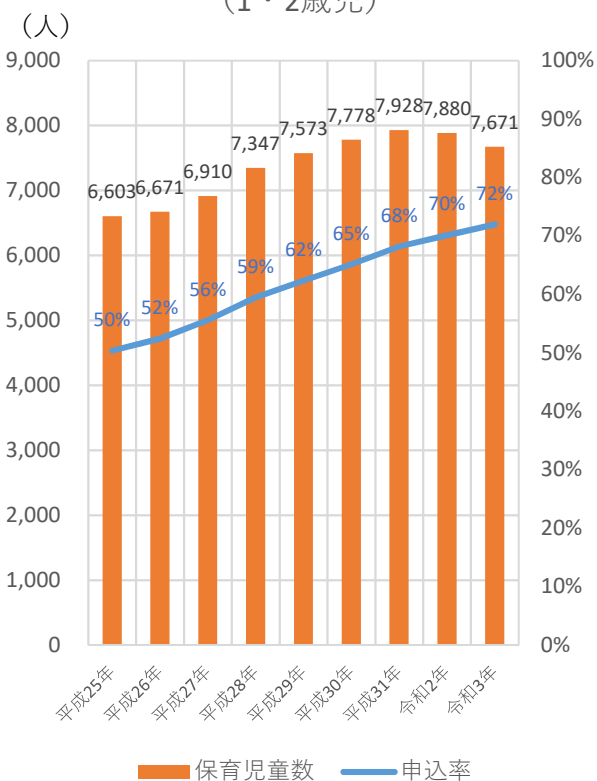
1 本市における保育児童数等 推移（区分別）

いずれの区分においても、保育児童数が減少している（令和2→令和3）。
 （前年比 0歳児：95.1%、1・2歳児：97.3%、3歳以上児99.5%、全区分：98.5%）

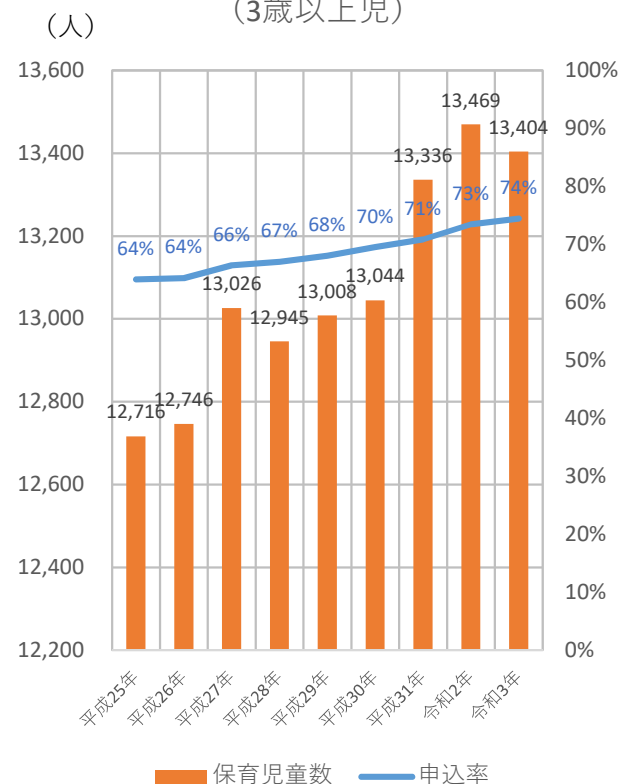
保育児童数等の推移
 （0歳児）



保育児童数等の推移
 （1・2歳児）

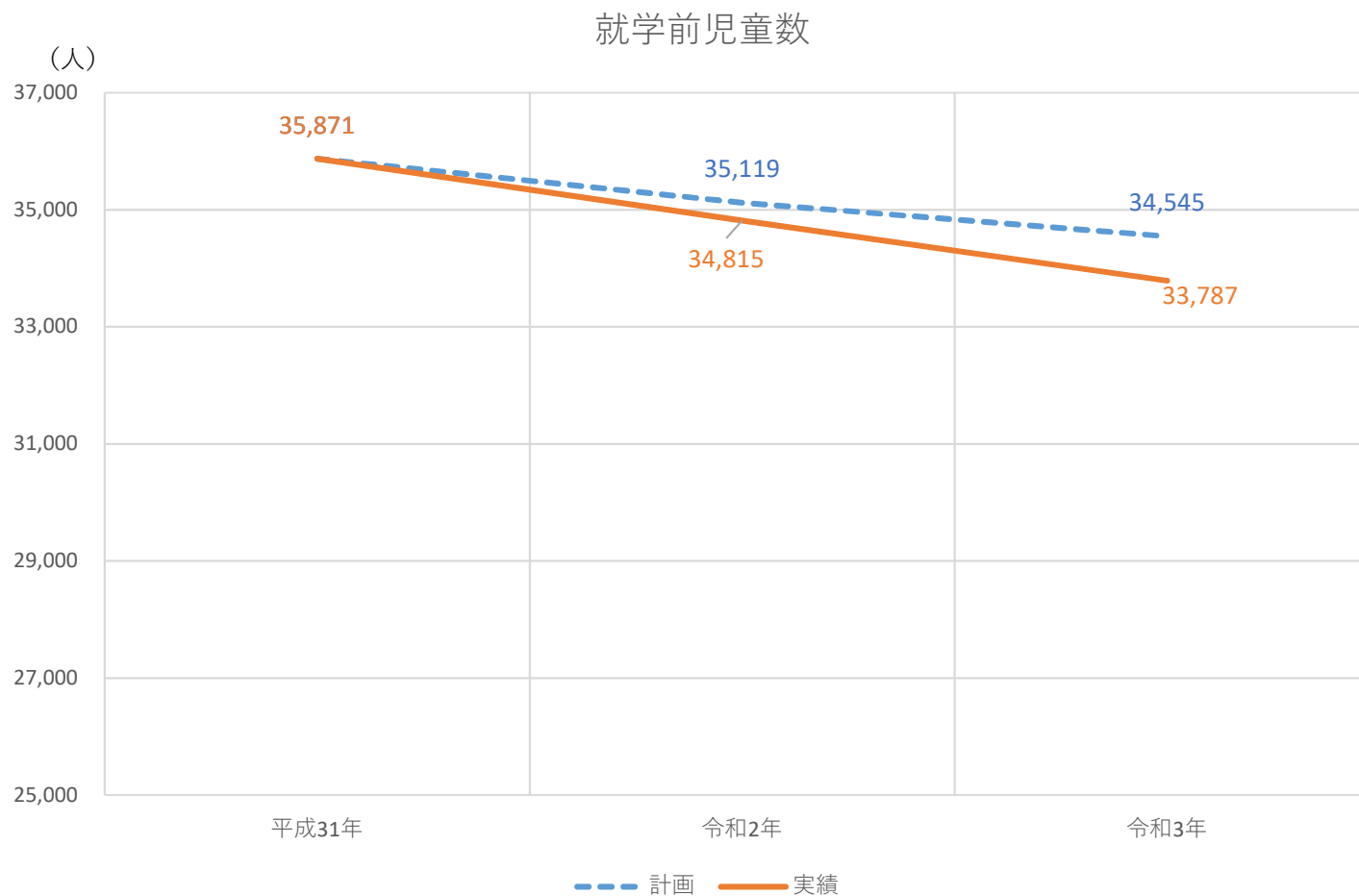


保育児童数等の推移
 （3歳以上児）



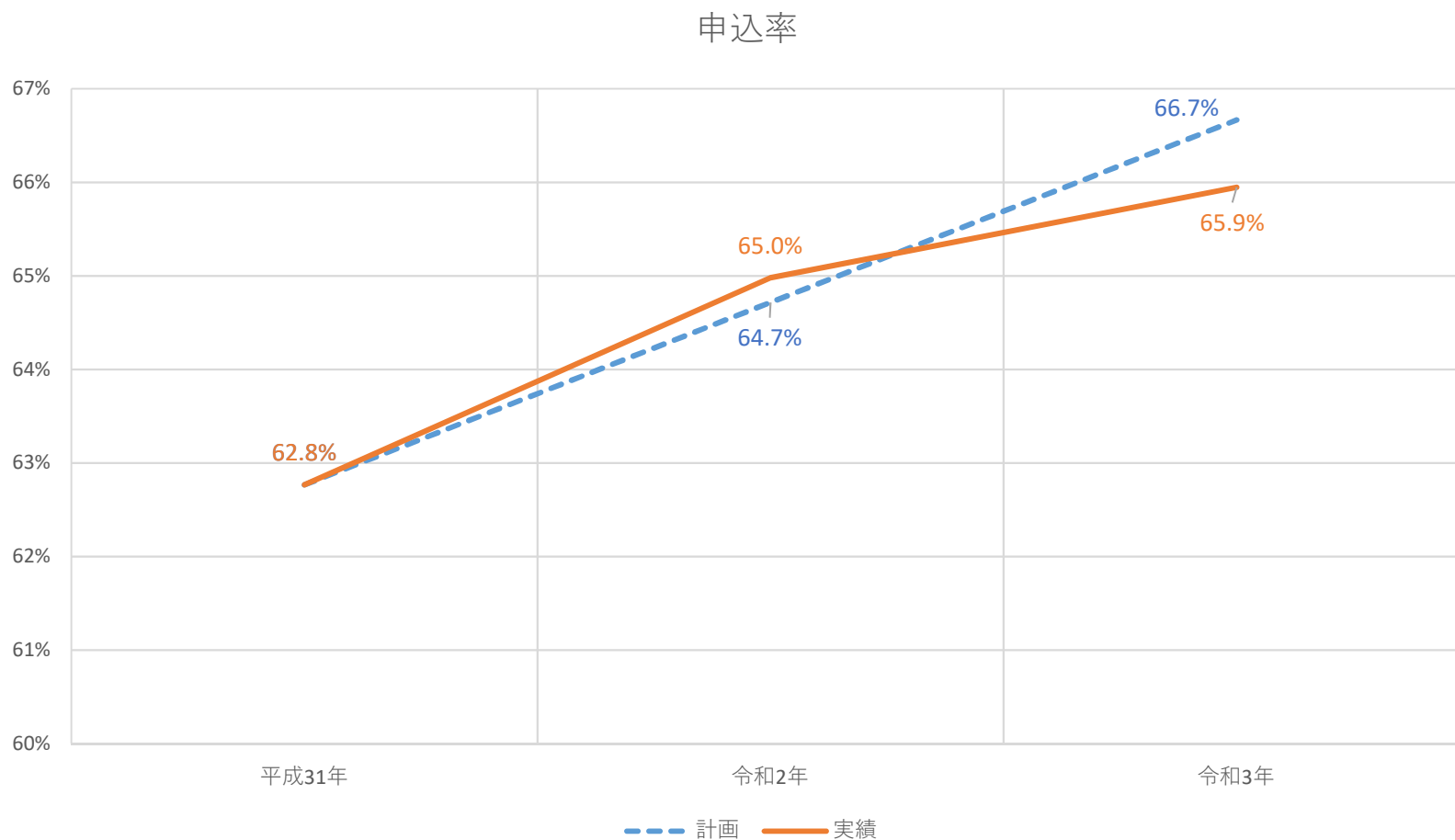
2 新アクションプラン上の見込み値と実績の比較

就学前児童数は、新アクションプラン上の見込み値を下回っている。



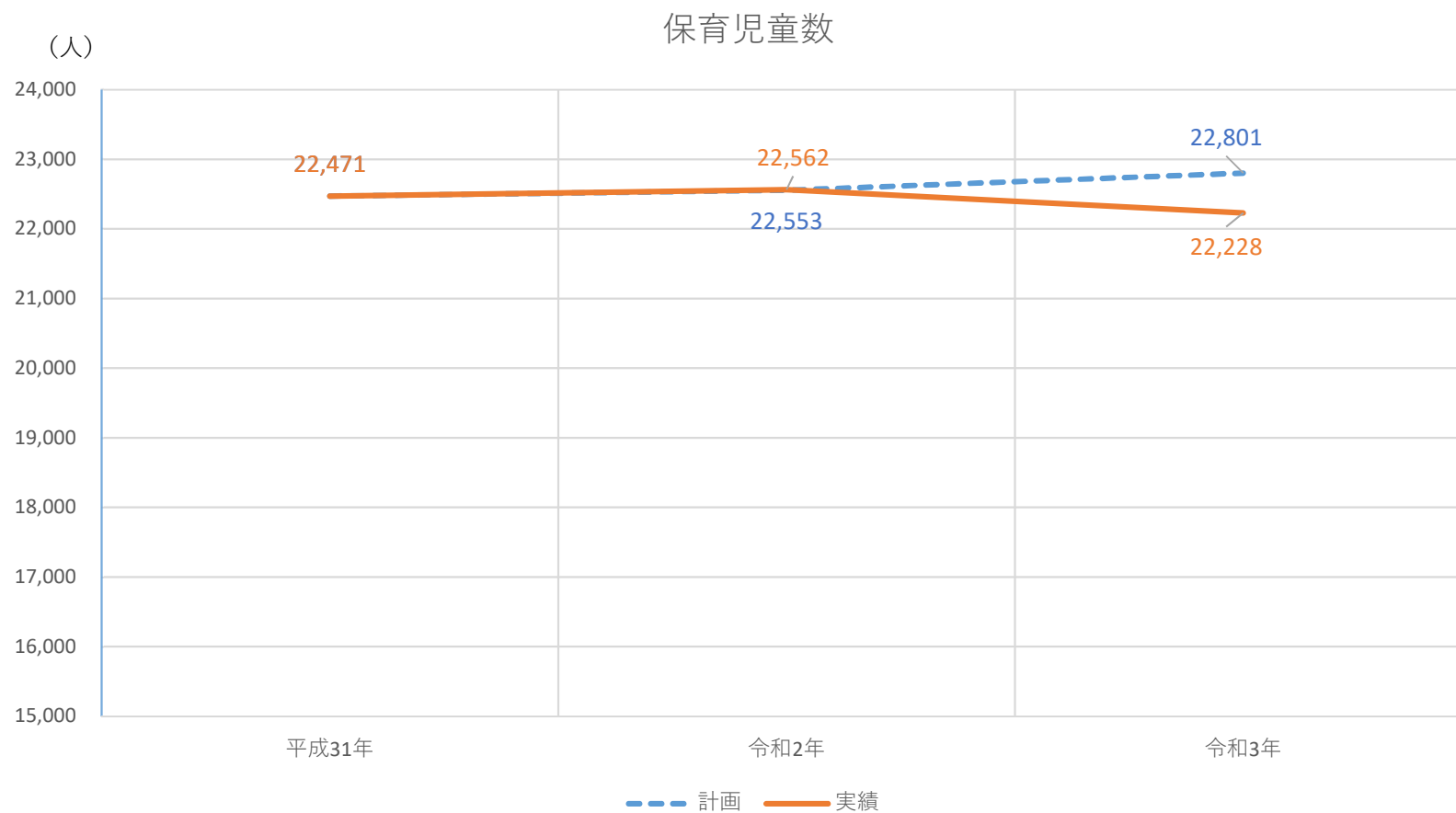
2 新アクションプラン上の見込み値と実績の比較（保育児童）

申込率は、新アクションプラン上の見込み値を若干下回っている。



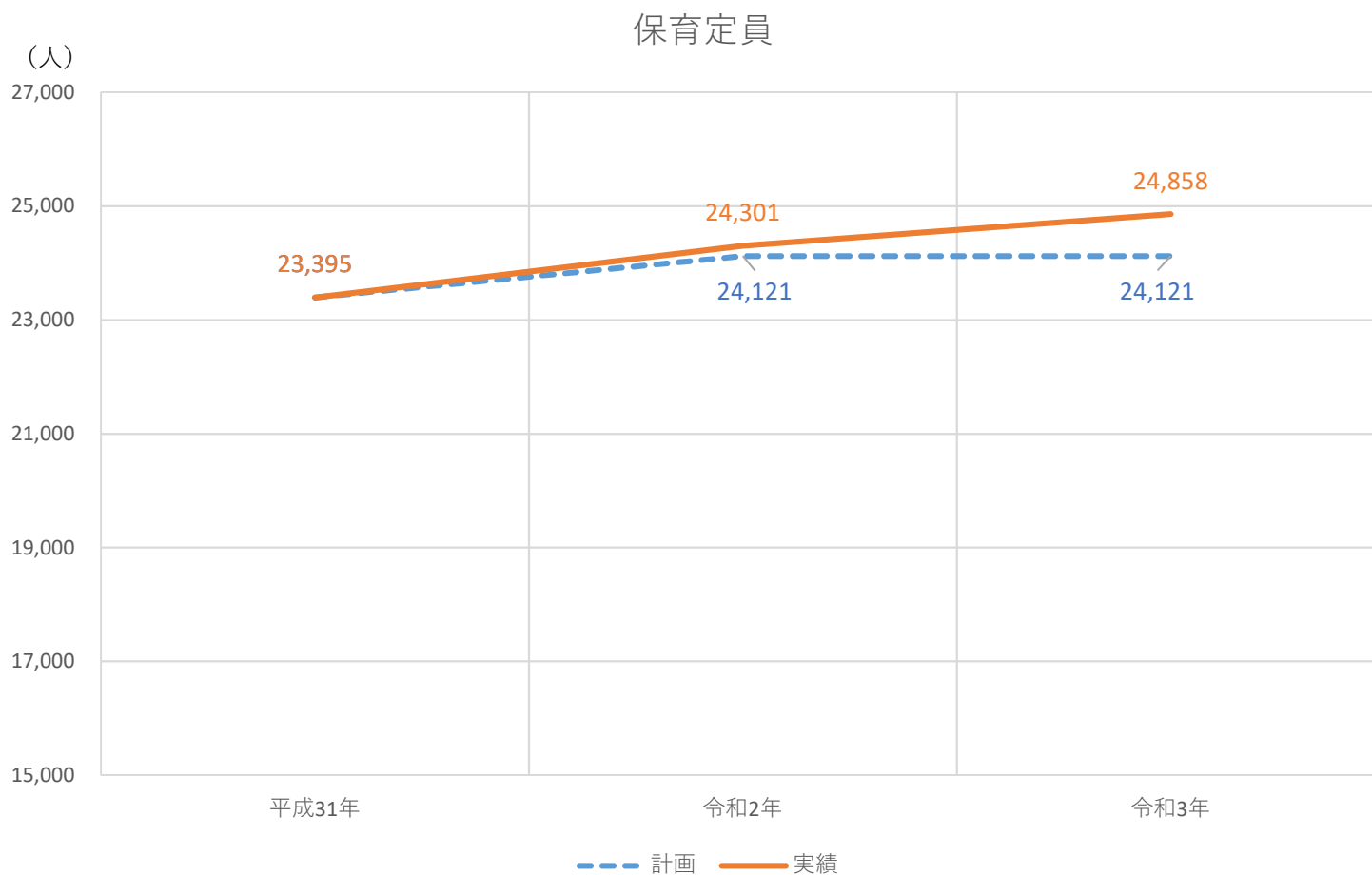
2 新アクションプラン上の見込み値と実績の比較（保育児童）

保育児童数は、新アクションプラン上の見込み値を下回っている。



2 新アクションプラン上の見込み値と実績の比較（保育児童）

保育定員は、新アクションプラン上の見込み値を上回っている。



3 新アクションプラン上の見込み値と実績の比較（教育児童）

教育児童については、児童数、定員数ともに、新アクションプラン上の見込み値を下回っている。

